

2022年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究(本年度のみ)

ふりがな	こんどうしおみ					
教員氏名	近藤 汐美		職 位	講師	学 位	博士
アルファベット表記	SHIOMI KONDO					
専門分野	会計制度・理論研究／会計教育研究					
研究課題	テーマ	・企業情報開示の拡充に伴う会計システムの信頼性に関する制度・理論研究 ・資金調達ゲームを用いた会計教育研究				
	概要	【会計制度・理論研究】 システムによる企業情報開示のあり方について社会システム理論を分析手法として用いた新たな示唆を提示することを課題とする。 【会計教育研究】 高短連携講義(6/8)において、明德高校生と本学の学生を対象に、資金調達ゲームを用いた会計教育研究を行った。				
本年度 研究業績	研究費	総額: 150,000 円 内訳: 個人研究費 150,000 円 / 科学研究費 円 その他 円				
	研究テーマ	会計システムと信頼性についての社会学的分析 / 会計教育				
	経過と到達点	近日刊行予定の本学30周年記念誌にて会計教育研究の成果をまとめた。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・ 共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート等					
⑦学会での 口頭発表、 討論者(ディスカッサント)					

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・共訳書	持続可能な社会に向けて	2023年3月上旬	京都経済短期大学経営情報学会	筆者が近年行ってきた会計教育研究について成果をまとめた。
⑨単著書・単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				
⑬科学研究 助成事業(日 本学術振興 会)申請				

2. 教 育(本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	初級簿記(月・水)	
	演習	ゼミナール I 基礎ゼミナール	
	実習		
	教育内容・方法 の工夫	<p>◆ 講義科目 学生に積極的に発言・思考させる機会を設け、習熟度を高めるように努めた。</p> <p>◆ 演習科目 基礎ゼミナールでは、ペーパータワーゲームなどのチームビルディングを通じて、新入生の仲を深める環境づくりを行った。 ゼミナール I では、卒業論文の作成に向けて定期的にプレゼン報告会を行い、ゼミ生同士で切磋琢磨する仕組みづくりを行った。また、高短連携講義における会計教育の資金調達ゲームのSAを行うべく、ゼミ生に意見を出し合ってもらい、教える側から会計教育を考える機会を設けた。</p> <p>実習科目</p> <p>◆ その他(教科書・教材等の作成を含む。 資金調達ゲームの教育教材を作成した。</p>	

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動(本年度のみ)

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

(2) 学術団体の理事(日本学術会議協力学術研究団体)

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

(3) 講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者	

4. 特記事項(本年度のみ)

8月より育休取得
